



五霞町
商工会企画
**元サッカー日本代表選手が
五霞東・西小学校で授業を行いました**

11月24日、五霞町商工会事業による、(財)日本サッカー協会の「JFA ころのプロジェクト」が五霞東・五霞西小の5年生を対象に開催されました。

商工会事業は、青年部のみなさんが「子どもたちに夢を持つことの大切さ、素晴らしさを伝えたい。」という事で活動され、実現したものであります。

このプロジェクトでは、Jリーグ選手、OBなどが「夢先生」として小学校に訪れ「夢教室」と呼ばれる授業を人格形成において重要な時期である5年生を対象に行いました。今回の夢先生を紹介します。

【五霞東小学校】

○森山泰行先生

元サッカー日本代表、名古屋グランパスエイト等で活躍

【五霞西小学校】

○山田隆裕先生

元サッカー日本代表、横浜F・マリノス等で活躍

【アシスタント(両校とも)】

○井手口 純さん

17歳以下サッカー日本代表、横浜F・マリノス等で活躍

夢教室の時間は、サッカーの試合時間と同じ90分で行われました。



山田先生



森山先生

前半は、夢先生と一緒に体育館で楽しく体を動かし、チームで考えることの大切さ、協調性を養うゲームが行われました。

後半は、場所を教室に移して、夢について話す時間となり、先生のこれまでの人生を曲線で表現し、挫折した話や夢がなかった話をしてくれ、夢を持つことの大切さなどを児童たちに伝えました。

また、最後には児童たちも自分の夢である「やりたいこと」「なりたいたいもの」を一生懸命考え、それぞれの「夢の曲線」が完成しました。

**第39回花と緑の環境美化
コンクールにて五霞東小
学校が表彰されました**



12月1日、茨城県立文化センターにおいて「第39回花と緑の環境美化コンクール」表彰式が開催され、五霞東小学校が表彰されました。

このコンクールは、花いっぱいできいな地域づくりを進めている学校などを表彰するもので、今年には県内269校が参加しました。

○中央審査 学校の部
・茨城新聞社長賞

年末の交通事故防止県民運動キャンペーンが実施されました

年末の交通事故防止県民運動期間(12月1日～12月31日)中の12月2日、境地区交通安全協会五霞支部、五霞町交通安全母の会、境警察署の方々の協力のもと、道の駅ごかにて、交通安全キャンペーンを実施しました。

当日は、ドライバーに交通安全のチラシや啓発品を配布し、夕暮れ時と夜間の交通事故防止・飲酒運転の根絶を呼びかけました。

また、期間中境地区交通安全協会五霞支部による立哨活動、五霞町交通安全母の会による広報活動を行い、『あぶないよ 暗い夜道の 黒い服』をテーマに交通事故防止活動を実施しました。

